

各位



2021年08月30日

セントラル警備保障株式会社

**セントラル警備保障、警備ロボットのトライアル運用を
日本コカ・コーラ株式会社本社ビルにて6月より開始
～エッジAI解析、サーマル・3Dカメラ実装、クラウド基盤活用で実施～**

セントラル警備保障株式会社(本社：東京都新宿区、代表取締役執行役員社長：澤本 尚志、以下「CSP」)は、エッジAI解析などの先端技術を搭載した自律走行型警備ロボットにより、2021年6月より日本コカ・コーラ株式会社(本社：東京都渋谷区)本社ビルにてトライアル運用を開始しました。CSPでは2022年初頭の警備ロボット商用サービス開始を予定しています。



CSP ロボット



CSP ロボットと警備員

警備ロボットは、設定されたルートに従って自律的に巡回を行い、サーマル・3Dカメラでとらえた映像をAI技術で解析して現場の異常を適時に自動検知し、クラウド基盤を介して警備員が持つスマート端末へ通知を行うことが出来ます。異常を検知した際には、ロボットが光や音による警告を行うことも可能で、動くことなく現場を監視する立哨警備及び巡回警備にロボットを活用します。

警備ロボットはAI解析をしながら6時間以上の連続走行が見込めるバッテリーを標準搭載し、エレベーターとの連携機能も有しており、長時間連続走行機能を活かして、ロボットが複数フロアを夜間自動巡回することも可能です。警備員と警備ロボットがチームとなって警備業務を担うことにより、プロフェッショナルな人的警備と技術を結集したロボット警備を融合し、費用対効果の高い警備サービスの提供を目指します。

■主な機能

本体に搭載したセンサーからの情報により自律走行をします。高性能エッジPC(GPU搭載)にAI画像解析機能(ディープラーニング)を実装し、高い精度の行動解析機能を実現しました。

(1)行動解析 ※注1、注2

人検知、転倒検知、白杖検知など

(2)顔認証 ※注 2

ブラックリスト／ホワイトリスト

(3)高温検知

不審火や高温などの熱源を検知

(4)ライブ映像監視

(5)常時録画

前方・後方の証拠映像を録画

(6)威嚇

音声、ブザー音、フラッシュライトによる威嚇

(7)通話

IP インターホン組み込み

※注 1：環境によって精度が異なるため、実用性を個別に確認する必要が有ります。

※注 2：標準モデルは物体認識モデルですが、顔認証モデルの選択も可能です。

■仕様

サイズ : H1700×W500×D600[mm]

重量 : 約 100kg

連続稼働時間：6 時間以上(バッテリー交換で更に長時間稼働が可能)

充電時間 : 約 5 時間

走行速度 : 最大 4km/h

センサー : レーザーセンサー、3D カメラ、バンパーセンサー

■サービス開始時期

2022 年初頭を予定

■本件に関するお問い合わせ先

【セントラル警備保障株式会社】

開発推進本部 研究開発部

電話 : 03-3344-4055

E-Mail : core-csp-robot@we-are-csp.co.jp



ロボットデザインイメージ